



～新年度新体制について～

2011年3月11日に発生した東日本大震災から12年が過ぎました。ふくしま心のケアセンターいわき方部センターは、2012年4月開設し、いわき市内に避難された多くの住民を対象に自治体や社協と連携しながらメンタルヘルスの問題に取り組んできました。その後自治体の帰還が進み、富岡町にふたば出張所を開設し、帰還する住民のケアに当たってきました。この4月からいわき方部とふたば出張所が同一事務所で支援活動を行うことになりました。今後は職員も増えますので今まで以上に充実した活動が行えるよう努力していききたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

ふくしま心のケアセンター業務部長兼方部連携部長 渡部育子

いわき方部課長挨拶

この4月から、いわき方部センターとふたば出張所が、いわきで一緒に仕事をするようになりました。ふたばのスタッフとは昔から顔なじみなので、なんでも相談できる雰囲気が良いですね。

「い」つも元気に、「わ」きあいあい、「き」もちを込めて、頑張ります！ 松田 聡一郎

ふたば出張所課長挨拶

4月よりいわき方部センターと事務所を一緒に活動することになりました「ふたば出張所」の菅野です。私は以前に3年間いわき方部センターに在籍し、関係機関の皆様と色々な活動を行わせていただきました。今回久しぶりにいわき市で活動することになり皆様にお会いする機会も多くなると思いますが、よろしくお願いいたします。 菅野 寿洋

～いわき方部センター・ふたば出張所職員集合写真～



令和4年度復興・災害公営住宅支援のための心のケア研修

令和5年1月17日（火）13：30～15：30、いわき産業創造館（ラトプ6階）セミナー室にて久しぶりに対面での研修会を開催しました。当日は、いわき圏域の支援者20名に参加いただきました。

いわき方部センターの活動紹介に続き、前田先生から「被災者メンタルヘルスケアについて」と題し、主に自殺とコロナの影響による問題についての講演をいただきました。



福島県立医科大学医学部
災害こころの医学講座
前田正治先生



（活動紹介）



（講演）

講演後、5グループに分かれて情報交換会を行いました。テーマは「①今後の支援活動で大切にしたいこと」「②ネットワークの広がりについて」でした。グループごとに活発なディスカッションが行われました。職種ごとに抱える悩みや問題等に特徴があることを知る良い機会となりました。

最後に、前田先生から「これからも横の連携や拡がりが必要です。支援者のメンタルヘルスの不調にも気づく力を大切にしてください。」とお話しがありました。

次年度も多くの方の参加をお待ちしております。

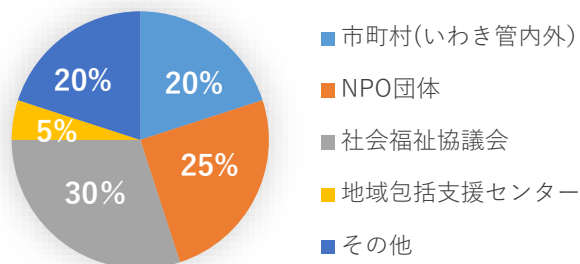


（情報交換会）

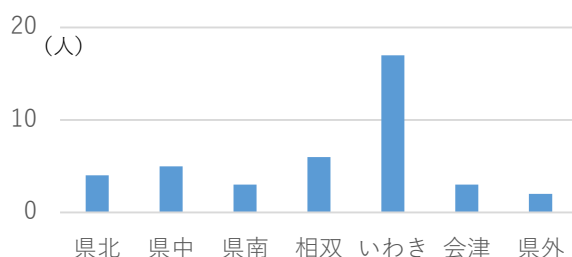


資料コーナーには、ふくしま連携復興センター様から提供された「FUKUSHIMAの10年」の冊子も並びました。

参加者の主たる所属



参加者の活動エリア（複数選択）



編集後記

今年度から、ふたば出張所職員も加わり、今まで以上に賑やかで、活気あふれる職場になりました。いわきとふたば職員が協力し合って業務を遂行して参ります。これからもどうぞよろしくお願い致します。

発行元

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会
ふくしま心のケアセンター いわき方部センター

〒970-8026

いわき市平字小太郎町4-1 いわき第一ビル4階北

Tel 0246-38-7461 Fax0246-38-7463